

## 銚子市公立保育所再編検討委員会（第2回） 会議概要

- 1 日 時 平成23年1月20日（木）午後6時から午後7時40分まで
- 2 場 所 銚子市役所 付属棟第一会議室
- 3 出席者 宮内委員長、石橋委員、鈴木幸枝委員、鶴岡委員、廣野委員、鈴木あかね委員、安重委員  
事務局…箱家民生部長、伊藤社会福祉課長、岩船子育て支援室長、山谷主査
- 4 内 容 宮内委員長が議長となり、岩船子育て支援室長から公立保育所再編検討委員会追加資料説明、伊藤社会福祉課長から公立保育所再編についての素案の説明の後、議事進行を行った。

### 追加資料について

#### 各委員による質問、意見

委員 第一保育所の建物の老朽化がひどく進んでいるため、修繕費にかかる割合が大きい。そのため、本来子どもにかかる予算が削られるおそれがある。

事務局 建物の改修にかかる国の補助金等がないので、修繕等は市の単独予算で行っており、予算の確保には苦勞している状況です。

委員 運営費負担金の中で、修繕も行うのでは。

事務局 公立保育所は民間保育所と違い、運営費負担金収入がないので、別に修繕費を予算計上して行っている。

委員 第一保育所の保育所運営費の中の修繕費の割合が、増えていることが気になります。

委員 維持修繕費が毎年増えているわけですね。

委員 ここ数年第一保育所は定員割れをおこしており、厚生労働省の5歳児における保育士の配置基準の30人に1人が理想とは思わないが、現在、第一保育所の5歳児の在籍児童数は9人であり、集団性が成り立たない状況で、次のステップを踏むための適正集団であるかどうか疑問に思われる。

委員 混合クラスでやっているのですか。

委員 主な活動の時は年齢別で行っているが、その他自由活動の時は、年齢の異なる子どもで活動のグループを構成して行う保育形態である縦割り保育で行っています。

委員 年齢児別の入所児童数は。

事務局 前回の資料4の中に、年齢別の入所児童数が記載されております。

委員 ほか意見が無いようでしたら、次の議題「公立保育所再編について」今までの意見を踏まえた中で、委員会として報告書をまとめたいと思いますが、事務局で報告書の素案が出来ていれば、配布し、説明願います。

#### 事務局 公立保育所再編についての素案説明

##### 各委員による質問、意見

委員 第一保育所を何年か先に休止するという前提の中では、段階的に縮小していく案が考えられる。そうすると、職員数も減り、たとえば時間外保育には職員が2人ずつ必要であるが、それもむずかしくなり、市民サービスの低下のおそれが出てくるのが懸念される。

事務局 入所している児童数が減れば、保育士の配置数を減らさざるを得ないと思う。また、保育士が少ないと、運動会等行事がむずかしくなることもあろうかと思うし、少ない人数で保育所を運営していくことは、職員もたいへんになってくる。

少ない職員の中で例えば、近隣の第二・第三保育所と合同で行事をすとか。また、そういう対応の中で、ある程度縮小しても児童が不安にならないような形で理解を得て、休止・廃止の形に進めていかなければならないと思う。

委員 第一保育所が一時保育をやめた場合、その分他へ移らざるを得ないのか。

事務局 一時保育を休止するまでやるかどうかで変わってくるが、休止をした後は第三保育所等でやっていかなければならないと思っている。

委員 前回話をしたが、清水幼稚園の場合、年少・年長の2年間なのですが、廃止になると発表された途端、行く予定だった人も何人かいたが、ほとんどがとりやめた。今回、休止が発表されたら申請する人は、たぶんいないに等しいと思うので、発表する前に周りをしっかり固めて、第二・第三保育所の受入れ体制や一時保育の問題をきちんとしないと困ってしまう人も出てくると思う。

委員 第一保育所で一時保育は現在どのくらいの数がありますか。

委員 利用者はかなり少ないのが実態です。

委員 第三保育所では、いつごろから一時保育を実施する予定ですか。

事務局 一時保育というのは、保育に困ったときに一時的に預けるということなので、小学校就学前まで毎日お預かりする保育とは異質のもので、どの保育所で一時保育をやろうと基本的には、影響は少ないと思う。第一保育所で一時保育をやらなくて、第三保育所ですぐやる

ということは、可能性としてはあるが、第一保育所で休止するまで担っていただいて、第三保育所でその後やっていくというのも、一つの考え方としてあり得るのかなと思う。

一時保育が第三保育所に集中したときに、保育室のスペースが不足するおそれがある場合は、増築も考えないといけないが、その状況の見極めがむずかしく、今後、具体的な動きの中で対応していかざるを得ないと思う。

委員 第三保育所でまずやってみて、場所が変われば来たい人も出てくるのではないか。

委員 第一保育所と第三保育所は接近しているので、地域のニーズの高まりは期待できないと思う。

委員 今行っている人の気持ちですよね。

今通っている子どもたちが同じお金を払って第一・第二・第三保育所へ行って同じサービスが受けられて、同じ気持ちで行ける。それが平等で公平であり、そこをどうもっていくかが大事だと思う。そして、今いる保育所で明るく元気に健康に過ごせて、小学校へ行けることが一番良い形だと思うので、子どもたちが第一保育所が休止になるまでやっていくにはどうしたらよいかをまず考えて、その後に、老朽化や定員割れの問題が後からついてくるのかなと思う。

委員 再編検討委員会が立ち上げられている中で、それなりの事情もあり、市の限られた財源等の中で、公立保育所の再編をせざるを得ない時に、保護者にどのようにプラスの要素の配慮をしていけるかだと思う。

委員 再編をすることはやむをえないこととして前回の会議でもう決まっているが、いつ廃止するかは非常に重要であり、現在子どもを預けている人の気持ちは寂しいものがあると思う。このあと安心した保育を行うためには、充分話し合いをもって進めることが重要であるが、休止の時期をあまり先延ばしするのはどうか。

委員 自分の子どもは海上幼稚園に通っていて、各幼稚園の交流がかなりあったが、第一から第三保育所の中では、交流はあるのですか。

委員 第一保育所の児童が、お散歩の途中で第三保育所に寄ったりする、そういう交流はあります。

委員 行事などを一緒に行ったらよいと思う。また、保護者の理解を得ることが第一なので、よく説明をしていくことが一番のポイントだと思う。

委員 障害等の児童は、第一保育所では、何人くらいいますか。

委員 現在、知的障害児が1人います。

事務局 第一保育所の分を他の保育所でカバーする場合には、保育士の異動

の中できちんと配慮していく必要があると思っている。

委員 順序として、募集停止は休止の1年前ということではよろしいか。  
事務局 状況によっては、募集停止まで至らない場合もあり得るが、基本的には、募集停止、休止、廃止といったステップを踏むことが、保護者の理解を得るためには必要かなと思う。

委員 初めから休止しますとなると、保護者は何も言えないので、休止をしたいのですがというほうがよいのではないか。

委員 休止をしたいのですがいかがでしょうといったら、良いという方はほとんどいないのではないか。

委員 年齢的なものを考えて、線引きするとすれば、長くて3年くらいじゃないのか。施設の老朽化のことも考えるとどうなのか。

委員 施設の老朽化もあるが、子どもの育ちを考えると、一定規模以上の集団化が必要だと思う。

事務局 そう考えると5年も6年もこのままと言うのはむずかしい。現在2歳児が、8名おり、小学校に就学するまで3年かかる。

委員 休止は平成25年度末くらいになるのか。心配なのはその間のサービスの低下ですね。

委員 休止を発表すると、かなり人は少なくなると思う。保護者にリスクを負わせるのではなく、プラスの発想で他の保育所へ転所した方が良いのではないか。

事務局 休止を発表してそういう状況が生じたら、保護者と相談して適正な保育の中でどうしますかと話し合いを持ちたい。あまり早い時期に設定すると保護者が不安になると思う。

それでは、「25年度末を目標として休止することとし、状況に応じて…」という表現とすることでよろしいか。

委員 十分に保護者の気持ちを考えていただきたい。

委員 0、1歳児の保護者からは、なぜ今になってという不満は出ると思うので、そのへんをどのように保護者に話をするかだと思う。

委員 例えば、民間の会社では土曜日の休みの方が少なく、保育所の午後0時間30分までの保育では足らずに、祖父母に頼んでいるケースもある。

また、現に保育をしていると、子どもが熱を出した時の責任もあるので、保護者に連絡します。逆に保護者の立場からすると、勤務先の経営者の顔色を伺うという形になると思う。

そういう意味では、土曜日の一日保育など保育所の機能をどのくらいまで持っていけるかで保護者の心に働きかけることもできると思うし、働くお母さんを支援することにもなると思う。

委員 素案を今までの意見を参考に修正していただきたい。

事務局 素案の中で、追加する部分等ご意見があれば、取り入れたいので来週くらいまでに文章でお願いしたい。

委員 基本的には、休止する年度について、一つの目標としてたとえば平成25年度と書かせていただいて臨機応変に対応してくださいという形に変えることはできると思うが、他は特に変えるところはありませんか。

委員 よろしいと思いますが、ある程度の人数がないと子どもの成長の面からもよくないと思うので、そのことを充分書き入れてほしい。

委員 定員割れよりも子どもの育ちの面をもっと説明したほうが見方も変わるかもしれないと思う。

事務局 素案の中にそういう部分があるので、独立した形を出しながら、検討項目の中に入れていくということによろしいか。

委員 それでは、本日の会議を終了したいと思います。

事務局 ご意見を頂いた中で、報告書案を作り、次回の会議に出したい。また、できれば次回の会議をもって終了としたい。次回は3月3日の予定です。

委員 最後の会議になるので、なるべくたくさん委員さんに参加していただきたいので、場合によっては、日程の変更もあります。よろしくお願ひしたい。